



令和6年4月16日

JST「国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業
次世代 AI 人材育成プログラム」に本学の提案が採択され、
21 人の博士課程後期学生を支援します

情報提供

このたび、広島大学は国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が実施する「国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業 次世代 AI 人材育成プログラム」の実施機関に採択され、令和6年（2024年）度より1年間に7人（3年間で21人^{（※1）}）の博士課程後期学生を支援します。

本事業は、緊急性の高い国家戦略分野として、次世代 AI 分野（AI 分野及び AI 分野における新興・融合領域）を設定し、同分野に資する研究開発に取り組もうとする博士課程後期学生に対して、十分な生活費相当額（研究奨励費）及び研究費を支援するものです。将来的に次世代 AI 分野を開拓・牽引していこうという志と能力を持つ学生が、次世代 AI 分野の研究を本格的に推進・先導することを通じてリーディングサイエンティストとして成長することで、当該国家戦略分野の研究者層を厚くし、イノベーション創出や産業競争力を強化することを目的としています。

本学は、本事業の実施機関に採択されたことに伴い、AI 分野及び AI 分野における新興・融合領域をコアとし、本学が特色を持つ特定領域と、人間社会科学分野を含む全学横断の総合力を活かし、画像認識、自然言語処理、音声処理、予測といった狭義の AI 技術のみならず、今後さらに発展するであろうさまざまな AI 技術により社会課題を克服することで我が国が目指す未来社会（Society 5.0）の実現に貢献する次世代 AI 分野で活躍する人材を育成することを目的として、「広島大学創発的次世代 AI 人材育成・支援プロジェクト」を創設します。

このプロジェクトでは、選考する博士課程後期学生 1 人当たり年 300 万円の研究専念支援金（生活費相当額）及び年 90 万円の研究費を支援します。また、「広島大学創発的次世代研究者育成・支援プログラム」で設置している、学生が自らの専門領域を超えて交流・連携し合う創発の場である「HU SPRING^{※2}」に、本プロジェクトで選抜する学生も参加可能とし、本学の特色あるトランスファラブルスキル向上のための育成コンテンツ・キャリア開発支援を提供します。

【支援内容】

プログラム名	広島大学創発的次世代 AI 人材育成・支援プロジェクト
支援対象者	博士課程後期学生
対象分野	全ての研究科（AI 分野及び AI 分野における新興・融合領域）
人数（年間）	7 人（3 年で 21 人）
支援期間	支援学生の在籍期間
支援額（年額）	390 万円 〈内訳〉300 万円（研究専念支援金）、90 万円（研究費）

(※1) 年間7人、3年間の合計で21人を支援予定です。ただし修業年限3年制・4年制等により、実支援人数が変わる可能性があります。

(※2) HU SPRING

学生が自らの専門領域を超えて交流・連携し合う創発の場として令和3年(2021年)に設置。学生間の交流やセミナーなどを実施する。

Hiroshima University Society of Ph.D. Student for Reformatory and Innovative Next Generation の略。

【※参考1 その他の主な博士課程後期学生対象支援プログラム】

プログラム名	広島大学創発的次世代研究者育成・支援プログラム
支援対象者	博士課程後期学生
対象分野	全ての研究科
人数(年間)	379人
支援期間	支援学生の在籍期間
支援額(年額)	研究専念支援金(生活費相当額) 228~240万円 研究費 40万円

【※参考2】 博士課程後期在学学生数(令和5年11月1日現在)1,853人

【お問い合わせ先】

学術・社会連携支援部 研究推進グループ・児玉
Tel: 082-424-4451 FAX: 082-424-6189
E-mail: gakujutu-project@office.hiroshima-u.ac.jp

発信枚数: A4版 2枚(本票含む)

